

講座名	森に親しむ野外講座 房総の初夏を楽しむ～いすみ八幡岬・名刹清水寺		
開催日時	2023年6月23日(金) 8時 ~ 16時15分		
開催場所	いすみ市 八幡岬・清水寺	一般参加者	15名

活動概要

雨の心配もありましたが、曇りのお天気の中、実施することができました。行きの車中では、八幡岬を訪れた文人墨客エピソード、小浜城や万木城を含む房総における戦国大名の盛衰、海岸植物について説明しました。

大原海水浴場に到着後、日在浦を散策、ケカモノハシやハマニガナ、ハマヒルガオ、コウボウムギなどの海浜植物を観察しました。環境が厳しい中、どのような生存戦略を凶っているのか、車中での説明とあわせ、より海浜植物を理解していただけたものと思います。

八幡岬では、多くの海岸崖地植物を観察できました。自生のガクアジサイがあちこちで満開、これから花を咲かせる植物も多く、季節を変えて訪れてみたいといった声が聞かれました。またここは中世の城の往時がよく残っている場所でもあり、虎口や平場などの様子がよく分かります。

いすみ環境と文化のさとセンターで昼食をとったのち、センターではちょうど満開となっていたイスミスズカケや天然記念物のミヤコタナゴなどを見ました。

昼食後は、三大清水のひとつである清水寺へ。ここは清水観音の森郷土環境保全地域に指定されており、スタジイを主体とした房総における照葉樹林の様子をよく観察することができます。スタジイ、タブノキ、ウラジロガシなどの高木層にカゴノキが混ざり、その面白い樹皮は話題となりました。また谷筋を下るとヤマアジサイが薄暗い林床でひときわ美しく見えます。最後になんとか一輪だけ咲いていたハイハマボッサを皆さんに見ていただき、帰路に着きました。



↑ 清水寺の季節を感じる手水鉢
→ 上段：イスミスズカケ
→ 下段：ハイハマボッサ

FIC 講師 チーフ：齊藤 スタッフ：片山、樋口、長岡